

【研究シーズテーマ】

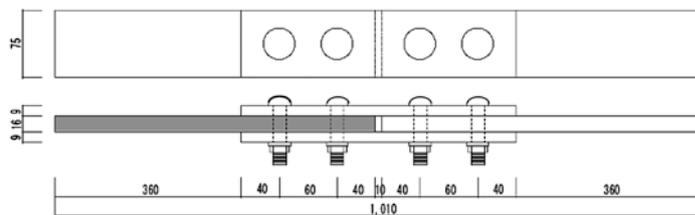
# めっき材と非めっき材の高力ボルト接合

 工学部 建築工学科 教授 **清水 斉**

**Keyword**
**溶融亜鉛めっき／高力ボルト／省力化／工期短縮**


## 【研究シーズの概要】

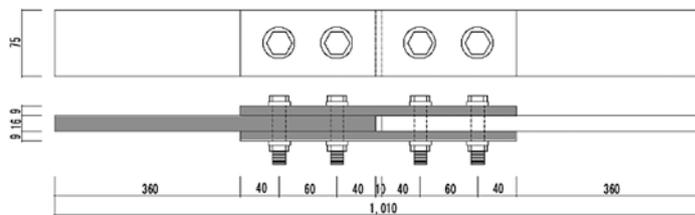
めっき構造物と非めっき構造物の接続部分では、接続部の仕様を揃えることが一般的です。しかし、めっき材の一部を非めっきにするためには、不めっき処理やめっき後の不めっき処理剤の削除が必要であり、省力化が求められています。めっき構造物と非めっき構造物を直接接合することによる問題点を明確にし、設計仕様を提案することで、省人化、工期短縮を実現します。



めっき材と非めっき材の接合(添板が非めっき材の場合)



めっき材摩擦面のりん酸塩処理



めっき材と非めっき材の接合(添板がめっき材の場合)



非めっき材摩擦面のブラスト処理

## 【新規性・独自性・従来研究(技術)と比べての優位性】

- めっき構造物と非めっき構造物を高力ボルトで直接接続することが可能です。
- めっき材の不めっき処理を不要とし、省力化や工期短縮が可能です。

## 【産業界での展開・用途】

- めっき構造物の普及による建物の維持管理費低減と長寿命化
- めっき材のりん酸塩処理の普及

連絡・問合せ先

 広島工業大学 研究支援機構 〒731-5193 広島市佐伯区三宅2-1-1  
 (事務窓口: 研究・地域連携支援部) TEL:082-921-4222 FAX:082-921-8963  
 URL <https://www.it-hiroshima.ac.jp/for-research/office/> E-mail [kyo-kiko@it-hiroshima.ac.jp](mailto:kyo-kiko@it-hiroshima.ac.jp)